



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.623 2021.11.24

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

## 暮らし支える予算に



### 日本共産党議員団が花川区長に新年度予算要望書を提出

花川区長(右から5人目)に予算要望書を手渡す日本共産党北区議員団と、そねはじめ都議。左から3人目は、遠藤久党北地区委員長

#### ポイント①

174億円に積み上がった財政調整基金を積極的に活用し、新型コロナウイルス感染症対策や、区民の暮らし・営業への支援を行うこと

#### ポイント②

経営改革プランなど「行革」路線の推進により、窮地に陥っている区民や区内事業者に対して新たな負担を求めないこと

#### ポイント③

大型開発や民間事業者と一体に高層マンションを呼び込むまちづくりから、公営住宅の拡充を基礎とした誰もが安心して住み続けられるまちづくりへと軸足を移すこと

日本共産党北区議員団は18日、そねはじめ都議とともに、10の柱、178項目にまとめた新年度予算要望書を花川区長に提出しました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策への集中が求められる厳しい年となり、とりわけ8月から9月にかけての第5波の感染爆発は、医療や保健所体制のひっ迫を引き起こし、区民の命や生活を脅かすものとなりました。また、長期にわたる緊急事態宣言の発出で、営

業自粛や時間短縮を迫られた飲食店をはじめ、多くの事業者に深刻な影響が及びました。要望書では、コロナ禍が続くことが予想される新年度も、区民の切実な願いにこたえるため、3つの観点(左記参照)に立って予算編成を行うよう求めています。花川区長は、「いづれも区民のみなさんの切実な要望と受け止め、予算編成作業の中で十分検討していきたい」とこたえました。(のの山けん)

## ヤングケアラーへの 支援強化を



個人質問

せいの 恵子 区議

本来であれば大人が担うことが想定されている家族の介護やケア、身の回りの世話を日常的に行っている18歳未満の子ども、いわゆる「ヤングケアラー」が社会問題となつていきます。

区として、ヤングケアラーの実態調査を行い、講演会の実施やパンフレットの作成、北区

ニュースやホームページ、SNSでの発信など区民への啓発に取り組むよう求めました。

区は、「国や都において調査が実施された。今後、様々な機会をとらえ、ホームページやツイッター等を利用した発信を検討するとともに、関係機関の連携を強めていく」と答弁しました。



## 第6波に備える 新型コロナ対策を



代表質問

ながい ともこ 区議

保健所のひつ迫を招いた新型コロナ第5波感染拡大の教訓をふまえ、パンデミックに耐えうる保健医療体制の確立を求めました。

保健所については、常勤の医師や保健師の増員を求め、区長は「保健師等については、必要な人員の確保に努めていく」と答弁しました。

今後、2回の接種を終えた区民への案内が予定されている3回目の新型コロナワクチン接種については、ネット予約がでない高齢者でもアクセスしやすい対応の構築が必要と要望。区長は、「お近くのかかりつけ医院で直接予約をとってもらえるよう準備を進めていく」と答弁しました。

## 名探偵しももん

～しもっこの謎をときあかせ～

20日、志茂子ども交流館のイベントに参加。親子でクイズに挑戦しながら地域を探索して回りました。(のの山けん)